

キョウチクトウ科

クサナギオゴケ

Vincetoxicum katoi (Ohwi) Kitag.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

阪神

■ 国内分布

本州(東海、近畿)、四国

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性	
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布	
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界	○
		希少	○

■ 特記事項

県内では1ヶ所に知られているが、個体数が少ない。隔離分布。

■ 保護上の留意点

生育地の保全が重要である。

■ 種の概要

山の木陰に生える多年草。茎は直立し長さ30-100cmになり、やや縮れた細毛があり、先はややつる状に伸びて、先端近くの節には葉がない。葉は茎の中ほどに数対あって、卵状披針形で先は鋭くとがり、基部はくさび形で5-10mmの葉柄があり、長さ8-17cm、幅3-5cm、薄くて脈上に短毛がある。上部の2-3対の葉は小型で苞状となり、その腋に2から数cmの総花柄のあるまばらに分枝した花序をつける。花序は全体として大きいまばらな円錐花序になる。小花柄は細く、6-10mm、わずかに細毛がある。花は淡紫色、径6-9mm、花期は5-6月。



写真提供:小林禧樹